

第1号議案 2017年度活動のまとめ(案)

2017年度、城南保健生協は皆様のご支援、ご協力のもと創立40周年を迎え11月に祝賀会を行いました。引き続き「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」を大きな柱とし、飛躍させて行きます。

2017年情勢から2018年情勢展望について

- 憲法9条の改定、貧困と格差拡大への抜本的な対策、超高齢社会における社会保障と福祉のあり方など日本の政治や財政、国のあり方が問われています。
- 引き続き「一億総活躍社会」「地域共生社会」の具体化により、子育てから介護まで自助・互助・自立の拡大が進められています。
- 原発が次々と再稼働され、原発輸出が行われようとしています。
- 東京都の動きでは、安全性の確保もできず、市場関係者の納得も得られていない中で築地市場の2019年11月移転の強行や都立病院の独立行政法人化を推進しようとしています。
- 国保料値上げは値上げを前提に緩和措置というやり方では認めがたい中身です。
- 都内生活保護受給者数は28万人。捕捉率の低さから逆算すると、生保以下の生活困窮者はさらにその数倍の規模になっています。
- 東京の高齢者の一人暮らしの世帯割合は全国トップ。渋谷区の47%を先頭に急増しています。
- 医師、看護師、介護職などの専門職の採用が困難になっています。とりわけ介護の現場は人手不足が深刻の度合いを増し、介護専門学校でも外国人の割合が半分に迫る所、定数の半分に満たない所など深刻になっています。
- 東京都は高級マンションや巨大マンション開発には規制緩和をしながら、19年間、都営住宅を1棟も建設していません。
- 「高すぎる」国民健康保険料について、滞納世帯に対する取立てや差押えのひどい実態が週刊誌などで取り上げられ社会問題化しました。4月からの新制度=財政の都道府県化により区部では確実に値上げになり、滞納世帯はますます増加すると思われます。
- 介護保険をめぐるのは、要支援1、2の方の訪問介護・通所介護が「介護予防総合事業」対象者として保険給付から外され、「自立」を目指した区独自の事業として、様々な問題を残しつつ、大田区が作成した「総合事業パンフレット」の表現が全国的に批判を浴びています。
- 2017年度、城南保健生協は総代会で確認した「スローガン」①地域の要求に応える「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」②医療費負担増などの社会保障制度改革の中止を求め、憲法25条を守る取り組み③安保関連法(戦争法)の廃止と立憲主義を取り戻し、憲法9条を守る共同の輪を大きく広げる取り組み④仲間づくりをすすめる支部での活動をさらに充実させる取り組み⑤経営的に強い生協にしていく取り組みを行ってきました。
- 城南保健生協は、憲法9条改定を阻止する運動に取り組むとともに、憲法25条に基づく権利としての社会保障が豊かに保障される新しい福祉国家をめざす運動を広げていきます。

2017年度活動の特徴

①地域の要求に応える「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」の視点から「カフェ」「居場所」「たまり場」づくりに力を入れてきました

- 2016年度より力を入れてきた「居場所づくり」。現在取り組んでいるのは、「おれんじくらぶ」、「らくだカフェ」、「うたカフェ」、「三ツ木カフェ」、「池

上日曜サロン」、「南大井いこいの場」、「ゆたかカフェ」「ゆたかカフェローバー」、「大森東しあわせ食堂(こども食堂)」、「宿題外来」、「オレンジカフェ六郷」、「東矢口いこいの場」、「うのき食事会」、「うのきカフェ」で



大森東しあわせ食堂

す。地域の組合員が立ち上げたもの、職員が中心になって立ち上げたもの、東京南部生協と共催で立ち上げたものなどづくり方はさまざまです。
 ・「東矢口いこいの場」は毎週の体操班会に加え食事会や健康カフェに発展しました。
 ・「うたカフェ」は毎回60人を超える方の参加で引き続き大好評です。
 ・ゆたか診療所3階の「ゆたかの家」ではワンコインランチ、お食事会、麻雀、太極拳、俳句、手芸、ストレッチ体操、書道、おしゃべり、ピースカレー、いつでもバザーなど、ほぼ毎日何かを行っています。



宿題外来

② 安保関連法(戦争法)の廃止と立憲主義を取り戻し、憲法9条を守る共同の輪を大きく広げる取り組み

- 一昨年5月に東京南部法律事務所、東京南部生協との共催で鳥越俊太郎さんを招いて「私たちの知る自由が危ない～平和な未来を守るために～」の講演会を行いました。その後も3団体は協力を強め、11月には「大憲法カフェ」、2017年8月には伊藤真弁護士、松元ヒロさんを招いての憲法企画「憲法こそたからもの!」を開催しました。1,287人の参加で大成功となりました。2018年は、12月16日(日)品川区「きゅりあん」大ホールでの憲法企画を行います。
- 毎年8月に行われている原水爆禁止世界大会には、今年はヘルパーステーションすずらんの前長が参加しました。
- 地域では、平和行進、戦争法反対行動への参加や、国会行動に参加してきました。
- 3,000万人署名は、理事会前宣伝行動、団地作戦行動、東京南部生協との連携などを行ってきました。



伊藤 真さん



松元ヒロさん



憲法こそたからもの

③「よろず相談」は城南保健生協の運動の要!

- 2002年にスタートした「よろず相談」は16年となりました。
- 大森中診療所では、月曜日から土曜日まで相談が受けられ、組合員、地域の皆さんの支えになっています。
- 大森中診療所で行っている「よろず相談」は毎月25～35件ほどの相談があります。



よろず相談コーナー

- 相談事例は、近隣トラブル、生活相談、遺産相続、生活保護の申請、医療・介護の悩み、労災問題、交通事故、離婚問題…など幅広く対応しています。
- 東京南部法律事務所の弁護士による「法律相談」は相談者も多く月3回行っています。また、司法書士による成年後見専門相談も月1回行っています。
- ゆたか診療所の3階で行っている「よろず相談」は、週2回の相談と月2回の五反田法律事務所の弁護士による「法律相談」を行っています。
- 2カ月に1回、相談担当者全員と診療所事務長、生協本部が集まって行う「担当者交流会」では、特徴的な事例等を出し合い、学び合い、問題解決の力にしています。
- 城南保健生協のよろず相談は敷居も低く、気軽に相談できると好評です。
- この取り組みは、東京民医連でも先進的な取り組みになっており、さまざまな法人が見学にみえました。
- 「困ったことが起こったら生協のよろずがある」を多くの方にお知らせください。

④ さまざまな健康づくりの取り組みが前進

- 各「班」では定例で健康チェック(血圧測定、体脂肪測定、骨密度測定など)を行っています。
- 青空健康相談会は毎月5カ所以上で行われています。
- 地域包括支援センター、東京南部生協、区民共同施設らば大森などから依頼を受け、城南保健生協本部職員や、健康運動サポーターを派遣し転倒予防教室、脳トレなどを行ってきました。
- 子どもたちにきちんとした歯みがき習慣を身につけてもらうために、東京南部生協・大田歯科と共催で「夏休み子ども歯みがきチャレンジ」を7月22日から8月4日まで行いました。5名の子どもと保護者が一緒に受講しました。
- 健康チェックができる組合員を養成するために「健康チェックサポーター養成講座」を行いました。血圧測定、足指力測定、骨密度測定、尿チェック、体脂肪測定などができるようになりました。



子ども歯みがきチャレンジ

5文化・スポーツ・健康づくりの実践

- 全国の医療生協（保健生協）の中でも城南保健生協の文化・スポーツ・健康づくりの実践は注目される取り組みです。今年も多くの取り組みを行ってきました。
- 春のバスハイク伊豆イチゴ狩りの旅には147人が参加。「一人暮らしであり外に出ないが生協のバスハイクは、まわりの方も優しくて気軽に参加できる」などの感想も寄せられています。
- ウォークラリー（田園調布銀杏並木ウォーク）、新春ハイキング（鶴巻温泉～秦野）なども好評でした。
- 第33回大田・品川健康まつり（実行委員会）は戸越公園で予定されていましたが、残念ながら大雨により中止となりました。
- 第6回「城南文化祭」は115人が参加。日頃の練習の成果を発表する場としても好評です。「若返り班」は毎回文化祭に出演し創作ダンスを披露しています。グループホームみちづかの入居者さんは毎年コーラスで参加しています。
- 第8回早春駅伝フェスティバルは26チームが参加。104人がタスキを繋ぎました。



文化祭・若返り班創作ダンス



駅伝フェスティバル

- 実行委員会として取り組んだ映画やコンサートでは、5月に「グリーンコンサート」、1月に「この世界の片隅に」を上映しました。
- 水泳チーム「城南ドルフィン」は、毎週火曜日、木曜日、金曜日の定例練習の他に、夏季合宿、クリスマス会、BBQ交流会、記録会、バザーなどを行い、子育て支援としても喜ばれています。現在の会員は140人。父母の中から運営委員を選出し、日常的に運営や行事企画などを話合っています。



ドルフィン夏季合宿

6支部や委員会などの取り組み

- 城南保健生協は、大田区・品川区を15の地域（支部）に分けて活動しています。
- 委員会は「保健教育」「助け合いまちづくり」「くらしと平和」「文化スポーツ」「機関紙編集」の各委員会があり定例で委員会を開催しています。
- 「くらしと平和委員会」では、大田、品川の社会保障推進協議会とも連携し、「国保負担軽減を求める請願署名」を集め各区議会に請願書を提出し審議されましたが、残念ながら両議会とも不採択となりました。
- 支部では、多くの支部で「新春のつどい」を開

催。うのき支部では支部運営委員会で検討しカフェや食事が実現しました。また今年も2支部で「機関紙配布者のつどい」を行いました。



新春のつどい六郷支部

7事業所の様子と経営活動

- ヘルパーステーションでは、介護技術の更なる向上や職員教育として毎月ヘルパー研修を行ってきました。また、年1回はヘルパー全体研修会を行っています。全国的な介護職員不足の中、できる限り断らない事業所として力を合わせてきましたが、ヘルパー確保ができず、高齢による職員の退職もあり困難な状況も生まれています。独自の介護職員初任者研修も行うと、幅広く声をかけましたが、残念ながら申込者が少なく、開催できませんでした。すずらんゆたかは、所長交代の中、奮闘してきました。昨年すずらん平和島と蒲田事務所を統合し、工夫しながら断らない訪問介護を行っています。



みちづか南部うたごえ祭典参加

- グループホームでは、毎月10団体くらいのボランティアさんがみえ、楽しく過ごしています。職員の研修や事例検討会も定期的に行っています。近隣の保育園や小学校、町会とも連携をしています。運営推進会議、家族会への参加も多くご家族とも連携しています。在宅への流れの中で入居待機者は減っていますが、入居者の介護度は上がっています。
- ゆたか調剤薬局は、体制が厳しい中で4名の薬学生の実習を受け入れてきました。また、ゆたか調剤薬局の生協組合員利用率の調査を行いました。今後の仲間増やし行動へと生かしていくことができます。
- 収益減の根底には介護職員不足、低い介護報酬や更なる引き下げ、総合事業による収益減などがあります。その中で職員は奮闘しています。

8仲間増やし

- 2017年度の仲間増やしは400人でした。2012年度から2015年度は4年連続で仲間増やし目標700人を達成してきました。昨年度、今年度は、さまざまなカフェや居場所が増える中での組合員増やしなど前進した面もありました。地域訪問行動では、既存の組合員さんのお宅を訪問し、「組合員アンケート訪問行動」からご家族で未加入の方の加入を呼びかけました。アンケートでは、「よろず相談があり安心」「カフェに参加したい」「機関紙いつも読んでいます」など組合員さんの声を聞くことができましたが、大きく展開できませんでした。

2017年度 年間主要行事の取り組み

東日本大震災復興支援と原発ゼロをめざすつどい	4月16日(日)	大田区立新宿小学校第2グラウンド
春のバスハイク	4月23日(日)	絶景!富士といちご狩り伊豆の旅 147名
映画「いのちの森・高江」上映会	5月18日(木)	アプリコ小ホール
映画「アフガンによみがえる緑の大地」上映会	5月25日(木)	アプリコ小ホール
グリーンコンサート・コカリナ 黒坂黒太郎	5月26日(金)	大田区民プラザ大ホール
「認知症」学習会	5月27日(土)	
第42回通常総代会	6月24日(土)	アプリコ展示室
寺内タケシ&ブルージーンズコンサートin蒲田	7月1日(土)	アプリコ大ホール
なかしんまつり	7月15日(土)	大森中川端児童公園
全国鶏の木まつり	7月22日(土)	健康チェックなど 20名
夏休み子ども歯みがきチャレンジ	7/22~8/4	東京南部生協本部会議室 子供6名、同伴者3名
城南ドルフィン夏合宿	7/30~7/31	桐花園 42名
六郷支部納涼会	8月1日(火)	京浜診療所 25名
憲法施行70年企画 憲法こそ宝もの!	8月6日(日)	アプリコ大ホール 1,287名
原水爆禁止2017年世界大会	8月7日~9日	長崎県 2名派遣
第14回こらぼ夏まつり	8月20日(日)	健康チェックなど 55名
南部音楽フェスタ	9月3日(日)	グループホーム虹の家みちづか参加
第45回大田区生活展	9/30~10/1	大田消費者生活センター 93名(骨密度)
健康チェックサポーター養成講座	10月14日(土)	大田区消費者生活センター 5名
わらび座 ミュージカル プッタ	10月20日(金)	アプリコ大ホール 711人
第33回大田・品川健康まつり	10月29日(日)	戸越公園 台風の為中止
城南保健生協創立40周年記念祝賀会	11月18日(土)	アプリコ 190名
城南ドルフィンパーベキュー	11月23日(木)	しながわ区民公園 28名
健康ウォークラリー	12月2日(土)	田園調布銀杏並木ウォーク 13名
映画「この世界の片隅に」上映会	1月12日(金)	アプリコ大ホール
新春ハイキング	1月14日(日)	弘法山ハイキング
第6回城南文化祭	2月17日(土)	大森スポーツセンター 115名
第8回早春駅伝フェスティバル	3月4日(日)	大田区多摩川 26チーム
介護支援研究所	毎月第3火曜日	大田産業プラザ PIO
全都一斉大気汚染測定	6月、12月	
大田くらしのなんでも相談会	隔月	蒲田駅
品川くらしのなんでも相談会	2016年3月~	大井町駅
よろず(なんでも)相談	毎週火・木曜日	ゆたか診療所3階応接室
よろず(なんでも)相談	毎週月~土曜日	大森中診療所1階
ゆたかカフェ	偶数月の第1金曜日	ゆたか診療所3階ゆたかの家
おれんじくらぶ	毎月第3土曜日	大田病院1階通所リハビリ室
うたカフェ	偶数月の第3月曜日	ギャラリー橋本
憲法カフェ	不定期	
三ツ木カフェ	不定期 基本第3土曜日	三ツ木診療所1階
池上日曜サロン	毎月第3日曜日	池上文化センター
南大井いこいの場	毎月第4火曜日	南大井シルバーセンター
らくだカフェ	毎月第4金曜日	大森中診療所6階
ゆたかカフェクローバー	毎月第2土曜日	ゆたか診療所3階
宿題外来	毎月第2水曜日	ゆたか診療所3階会議室
オレンジカフェ六郷	偶数月第1土曜日	京浜診療所2階ダイケア室
大森東しあわせ食堂	毎月第4金曜日	大基コーポ301号室
東矢口お食事会	月1回	東矢口組合員さん宅
三ツ木お食事会	年3~4回	三ツ木会館